

不妊手術実施報告票（令和 年 月分）

作成年月日 令和 年 月 日

(1) 手術を受けた者の氏名		(2) 手術を受けた者の性別	男 女
(3) 手術を受けた者の居住地	都 郡 区 県 道 市 町 府 支庁 村	(4) 手術を受けた者の年齢	満 年
(5) 該当条文	1 3条1項1号 2 3条1項2号	(6) 手術を受けた理由	
(7) 手術を施した月日	月 日	(8) 手術の術式	
備考			

記載上の注意

- 「手術を受けた者の性別」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 「手術を受けた者の居住地」欄には、都道府県名等を記入し、該当する文字を○で囲むこと。
- 「該当条文」欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 「手術を受けた理由」欄には、手術を受ける理由となった事実、例えば、配偶者がが子瘡のため生命に危険、本人が心疾患等を記入すること。
- 「手術の術式」欄には、実施した術式を、母体保護法施行規則第1条による術式名で記入すること。

不妊手術実施報告票（令和 年 月分）

作成年月日 令和 年 月 日

(1) 手術を受けた者の氏名		(2) 手術を受けた者の性別	男 女
(3) 手術を受けた者の居住地	都 郡 区 県 道 市 町 府 支庁 村	(4) 手術を受けた者の年齢	満 年
(5) 該当条文	1 3条1項1号 2 3条1項2号	(6) 手術を受けた理由	
(7) 手術を施した月日	月 日	(8) 手術の術式	
備考			

記載上の注意

- 「手術を受けた者の性別」欄は、該当する文字を○で囲むこと。
- 「手術を受けた者の居住地」欄には、都道府県名等を記入し、該当する文字を○で囲むこと。
- 「該当条文」欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 「手術を受けた理由」欄には、手術を受ける理由となった事実、例えば、配偶者がが子瘡のため生命に危険、本人が心疾患等を記入すること。
- 「手術の術式」欄には、実施した術式を、母体保護法施行規則第1条による術式名で記入すること。